Adobe Illustrator (Ver. 8以降) でのご利用方法

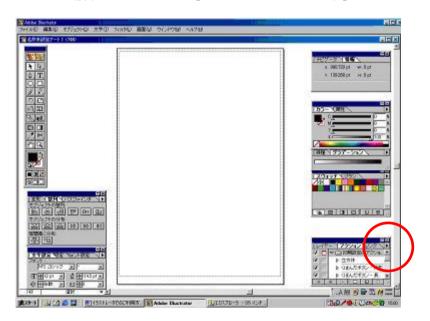
ご注意:画面例は Windows 版を使用しております

事前にご準備頂くもの

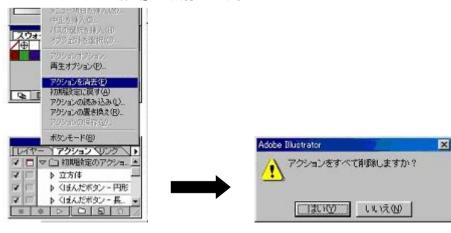
- 1. 面付け用アートワーク (insatsu_daishi. ai)
- 2. 面付け用アクションファイル (meishi mentsuke. aia)
- ※ https://www.swave.co.jp/download/precut_format.html からもダウンロードできます

面付け用アクションファイルの読み込み手順について

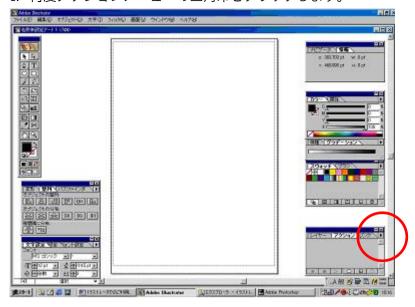
1. アクションメニュー右側の三角印をクリックします。画面上にアクションメニューが表示されていない場合は、「ウィンドウ」→「アクションを表示」をクリックして表示させて下さい。



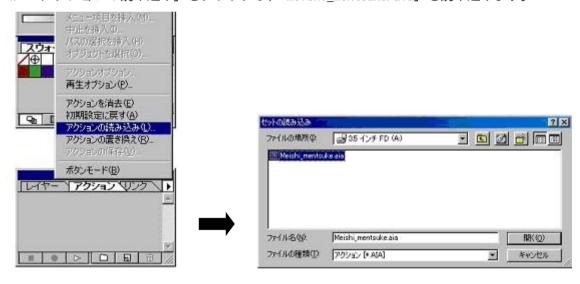
2. 「アクションを消去」を実行します。



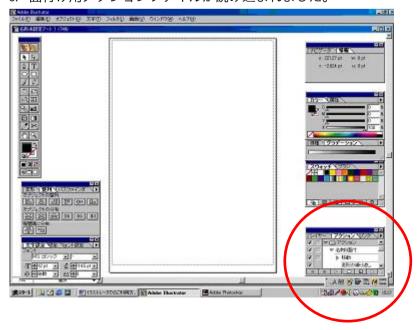
3. 再度アクションメニューの三角印をクリックします。



4. 「アクションの読み込み」をクリックし、「meishi_mentsuke.aia」を読み込みます。



5. 面付け用アクションファイルが読み込まれました。

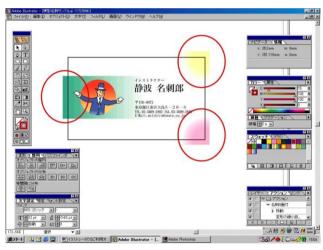


名刺レイアウト作成について

1. 名刺寸法 (91mm×55mm) の枠を作成し、名刺のレイアウトを収めます。



- 2. 名刺枠の縁にデザインが掛かる「塗り足し」の場合には、枠線から 3mm はみ出すように作成して下さい。
- ※ 塗り足し部分が極端に少ないと、印刷時・裁断時の誤差によって名刺の縁に余白が発生してしまうことがあります。また、塗り足し部分が 3mm 以上になりますと、面付けする際に隣のレイアウトに干渉してしまうおそれがあります。

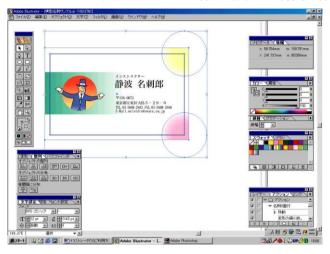


3. 配置する画像のサイズ上、塗り足し部分が 3mm を超えてしまう場合には、マスク処理で超過した範囲を非表示にする必要があります。

予め、名刺枠の色値を「なし」に設定して下さい。

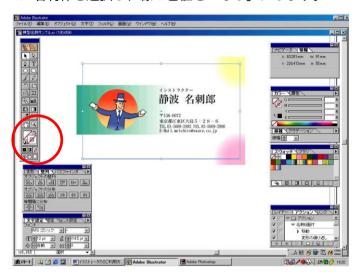
名刺枠 (91mm×55mm) より四方が 3mm 大きい枠 (97mm×61mm) を作成し、名刺枠を中心にして整列させます。

全てのオブジェクトを選択した状態で、「オブジェクト」 \rightarrow 「クリッピングマスク」 \rightarrow 「作成」をクリックします。 $97mm \times 61mm$ の枠を超過した範囲が非表示になります。



面付け手順について

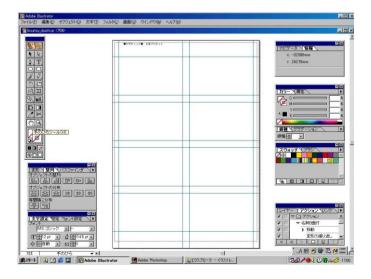
1. 名刺枠を選択し、線の色値を「なし」にします。



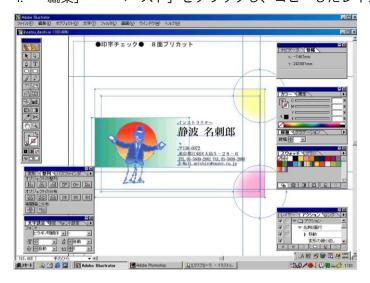
2. 作成した名刺レイアウトを、名刺枠も含めて選択し、「編集」→「コピー」します。



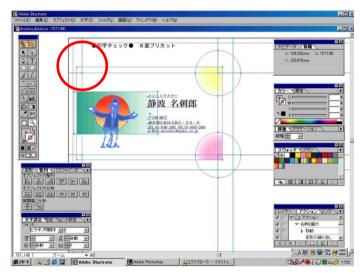
3. 「ファイル」→「開く」をクリックし、面付けアートワーク「insatsu_daishi. ai」を開きます。



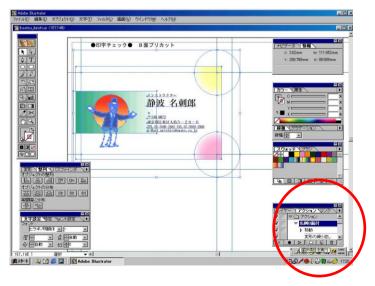
4. 「編集」 \rightarrow 「ペースト」をクリックし、コピーしたレイアウトを貼り付けます。



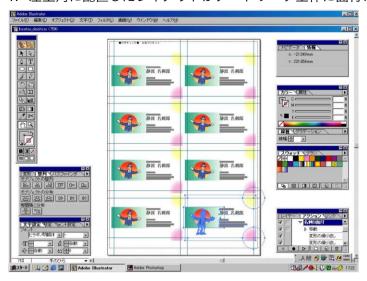
5. 名刺枠の左上角を、面付けアートワーク上の左上角部分に合わせて下さい。



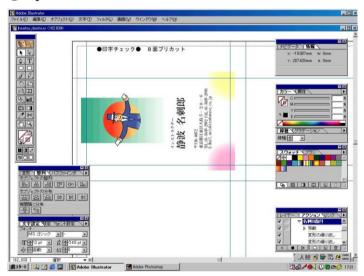
6. レイアウトが全て選択されている状態で、読み込み済みのアクションメニュー「名刺 8 面付」をクリックして反転表示させ、アクションを実行して下さい。



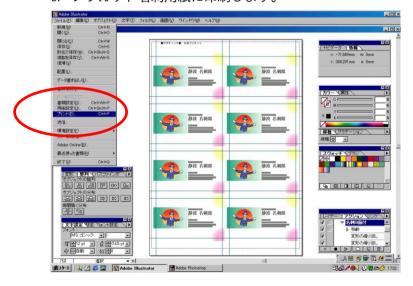
7. 左上角に配置したレイアウトがアートワーク全体に面付けされます。



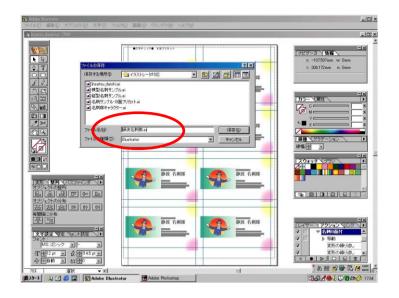
8. 縦型名刺を作成する場合はレイアウトを 90 度回転させてから配置し、アクションを実行して下さい。



9. プリカット名刺用紙に印刷します。



10. 面付け後のアートワークを保存する場合は、「ファイル」→「別名で保存」をクリックし、任 意の名称で保存して下さい。



【裏面に印刷する場合】

新規ドキュメントを作成し、裏面用のレイアウトを作成・面付けの後、表面印刷済みの用紙をプリンタにセットして印刷を実行して下さい。

【ご注意】

・プリカット名刺用紙は、インクジェットプリンタ・レーザープリンタそれぞれに合わせて専用の コーティング処理を行っているため、互換性はありません。

特に、<u>インクジェット用の用紙をレーザープリンタでご使用になりますと、機器故障の原因となりますのでおやめ下さい。</u>

- ・プリカット名刺用紙には名刺短辺 (55mm) に相当する箇所にスリット (切れ目) 加工を施しております。そのため、レーザープリンタや複合機等で用紙長辺 (297mm) から給紙しますと紙詰まりの原因となります。用紙トレイをご使用になり、<u>用紙の短辺 (210mm) から給紙する「縦差し」での印刷を</u>お願いいたします。
- ・インクの擦れや汚れが発生する場合は、プリンタの用紙設定を「厚紙」にして下さい。
- ・メモリの状況により、面付けの際に少しずつズレが生じる場合があります。このような時は、アクションメニュー右側の三角印をクリックして一旦アクションを消去し、改めて面付け用アクションの読み込みを行って下さい。